

第2次白鷹町健康増進計画 「元気ニコニコしらたか21」

vol. 10

今回は、計画に基づいて実施している「元気いっぱい子どもの健康づくり」の具体的な取組みについてご紹介します。

家庭教育講座事業

6月23日(日)、健康づくり推進員の皆さんを講師に「白鷹の初夏のごつつおづくり」を実施しました。郷土料理集『しらたかの食の暦』から、旬の食材を使った“なた巻き”や“わらびのたたき”などを作り、作ることの楽しさを体験するとともに、白鷹の郷土食を心から味わいました。

また、紙芝居『いのちをいただく』の上演は、食べ物の命をいただいて私たちの命があることへの感謝や「いただきます」の意味について考える機会となりました。



【お知らせ】

白鷹町健康づくり推進員協議会では発足30年を記念した地産地消料理集『続・しらたかの食の暦』を2月末に発刊いたしました。来年度はこの料理集に掲載した郷土料理や特産物料理を伝える食育事業に取り組みます。皆さん、ぜひご参加ください。

『続・しらたかの食の暦』のご注文、お問い合わせは健康福祉課健康推進係までお願いします。



■申し込み・問い合わせ

健康福祉課健康推進係 ☎86-0210

げんき弁当親子料理教室

地産地消の手作り弁当の良さを見直してもらうための事業で、2月8日(土)に開催しました。健康まつりの『げんき弁当コンクール』や産業フェアの『コンクール最優秀作品試食会』と合わせて健康づくり推進員の皆さんと共に開催しています。高野豆腐やこんにゃくを混ぜたまぜませずし、にんじんおにぎり、いわしの衣揚げ、ハンバーグきのこあん、ごろごろサラダ、小松菜とハムの和え物を手分けして作って、弁当に詰めて家庭に持ち帰りました。家族に見てもらい、食べてもらって褒められた子ども達は、自分で作って食べるおいしさとともに、誰かのために作る喜びを知ったのではないのでしょうか。



—麻しん（はしか）・風しんに注意—

関東地方で、麻しんにかかるかたが増えています。麻しんは非常に感染力が強く、肺炎や脳炎など重症を起こす場合があります。また、昨年流行した風しんが今年も流行する可能性があります。

麻しん・風しんは、予防接種で予防できます。町では、以下のかたに、接種費用の助成を行っています。

◆定期予防接種対象

- ①1歳から2才未満
- ②小学校就学前の一年間（年長児）

◆風しん予防接種事業対象

- ①妊娠を希望する18歳から49歳の女性
 - ②抗体の低い妊婦の夫及び同居家族
- 定期予防接種で接種されていないかたは早めの接種をおすすめします。